



日野療護園
フォーシーズンズ

東京都
社会福祉
事業団



Four Seasons

No.90

2020年12月10日 秋号

発行/編集:日野療護園 〒191-0034 日野市落川 245-1 Tel.042-593-2421 fax042-593-0075 mail:hinoryo@hinoryo.org HP:http://jigyodan.org/hino/

ひのふえす HINO FES2020

去年は台風19号の接近により中止となってしまったHINO FES。今年は新型コロナウイルスの影響で、各種のイベントが軒並み見送りとなる中、感染防止のためご親族や外部団体の来園はお断りし、入所・通所の利用者様と職員だけという縮小形態ではありましたが「HINO FES2020」を10月13日に無事開催することができました。

今年のテーマは「ハロウィン」。それにちなみ、恒例のカラオケ大会では仮装して熱唱する利用者様（職員も…）。また、3密を避けるために、ホールを会場としたカラオケ大会の様子は2つの食堂のテレビで同時中継し、それぞれ分散する形で楽しんでいただきました。



模擬店ではハロウィン仕様の“点滴ジュース”や“目玉の飴玉”を提供したほか、疫病退散の願いを込めて作った、“利用者様の手形アマビエ”、“百味ビーンズ”の試食、“恐竜のVR（ヴァーチャルリアリティ）コーナー”と、初めての試みとなる催し物がたくさんありました。

他にも、園内各所にスタンプを設置し、全て集めると缶バッジをプレゼント！というスタンプラリーなどなど、皆さん楽しんでいただけたかと思えます。



新型コロナウイルスの影響で外出もままならない状況。利用者様もストレスを溜めてしまっていることと思いますが、HINO FESで少しは発散できたのではないのでしょうか。

(記：山城)



ひのふえす
HINO FES ベストショット!!



ふいあーたいけん
VR体験



てんてき
点滴ジュース



はなびたいかい 花火大会

今年は新型コロナウイルスの影響で多くのイベントが無くなってしまっている中、少しでも夏を感じることで、利用者様に素敵な思い出を作っていただきたいという思いから、9月29日に花火大会を開催しました。少々寒さを感じる中でしたが、多くの利用者様が参加されました。



手持ち花火は実際に利用者様に持っていただいたり、職員がサポートしながら一緒に間近で花火の熱や匂いを感じることができました。噴出花火は、数多の種類があり、様々な形や色の光に拍手喝采。そしてラストはナイアガラの水。壮大なエンディングとなりました。時期的には夏というよりも秋の思い出となってしまったかもしれませんが、皆さん楽しいひと時を過ごされたことと思います。

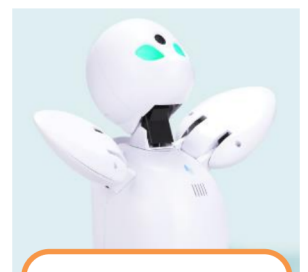
(記：山城)

しゅうかくさい ごみゼロ収穫祭

11月8日の日曜日。落川交流センターでごみゼロ収穫祭がありました。前日まではすっかりしないお天気でしたが、午前中から晴れ間がのぞき、過ごしやすい気候でした。今年は新型コロナウイルス感染防止対策のため、残念ながら利用者様には参加を見合わせていただきましたが、代わりに分身ロボット「OriHime」を活用して、利用者様は園に残ったまま、リモートで販売のお手伝いをしていただきました。

「OriHime」を目にしたお客様たちは、園にいる利用者様とのやり取りを楽しんでくださっていました。生産者である利用者様とお客様が直接会うことは叶いませんでしたが、「OriHime」が結んだ素敵なご縁だと思いました。ちなみに今年の収穫祭は小規模での実施でしたが、職員が「OriHime」と一緒に会場内を回りました。多少なりとも利用者様にお祭りの雰囲気を伝えられたのではないかと思います。

(記：小林)



分身ロボット
「OriHime」



キングサーモンプロジェクト

当園では10月より、東京都が実施する先端事業普及モデル創出事業「キングサーモンプロジェクト」に参加している株式会社イノフィスの『マッスルスーツEvery（人工筋肉を活用した腰補助用のアシストスーツ）』の実証実験に協力しています。

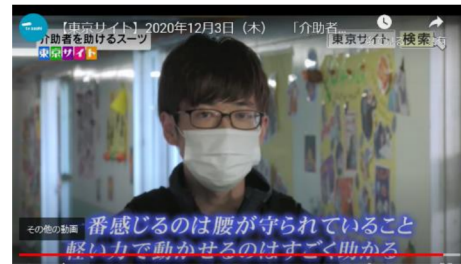
12月3日にテレビ朝日で放送された情報番組「東京サイト」において、このマッスルスーツが取り上げられ、短い時間でしたが、当園の様子も放映されました。

番組のホームページから見ることで、よろしければ是非ご覧ください。

テレビ朝日「東京サイト」：<https://www.tv-asahi.co.jp/t-site/>

キングサーモンプロジェクト：<https://kingsalmon.tokyo/>

(記：部門長・師岡)



新型コロナウイルス感染予防対策について

全国的に再び拡大の一途を辿っている新型コロナウイルス。特に東京を含む一部の地域は、感染者急増の状態であるステージ3はおろか、爆発的な感染拡大を示すステージ4の指標を超える項目もあるなど、引き続き緊張感をもった対応が求められています。

そんな中、先日ご親族、後見人様にはお手紙で、また法人及び園のホームページでもお伝えしましたが、当園の職員1名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。幸い、本人は感染拡大防止の対応をしっかりとっていたこともあり、利用者様・職員含め濃厚接触者にあたるケースはないと保健所から判断され、園内で拡がることもありませんでした。クラスターの状態にならなかったことにほっと胸をなでおろすと同時に、改めてこの未曾有のウィルスを我が事として捉える必要性を実感した次第です。

引き続き、当園では新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、利用者様の安全・安心を守ってまいります。利用者様はもとより、ご親族や後見人様にも何かとご不便、ご心配をおかけすることが多々あるかと思いますが、ご理解とご協力をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

(記：園長・西澤)

編集後記

今年も残すところ僅かになりました。段々と寒くなっていきますが十分な休息と食事を摂って体調管理に

気を付けて生活しましょう。

(記：成井)